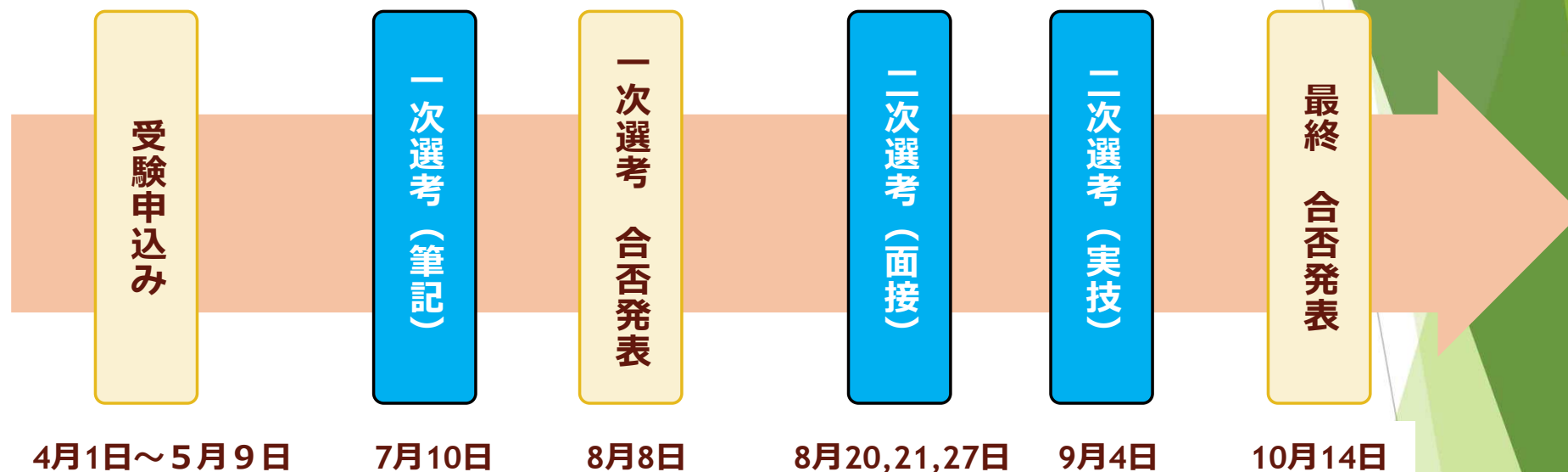


東京都における教員採用候補者 選考の状況及び取組について

東京都教育委員会人事部選考課長 布施 竜一

■ 選考スケジュール（令和5年度採用の場合）



■ 選考対象者（要件）

受験する校種・教科の教諭免許状を取得済み、または採用年度の4月1日までに取得見込みの者

■ 選考区分（令和5年度採用の場合）

大区分	小区分	必要な職務経験	一次選考	二次選考
一般			教職、専門、論文	面接・実技
特例	国公立学校（都を除く）の正規任用教員	3年以上	専門、論文	面接・実技
	都の正規任用教員経験者	3年以上	専門、論文	面接・実技
	国公立学校の臨時的任用教員等経験者	1年以上	専門、論文	面接・実技
	国公立学校以外の非常勤講師等経験者	1年以上	教職、専門、論文	面接・実技
	前年度選考不合格者のうち上位者	—	（免除）	面接
	社会人経験者	2年以上	教職、専門、論文 適性検査	面接・実技

※他に、教員免許以外の資格を求める特別選考（福祉や水産等）や、国際貢献活動経験者特別選考、大学推薦制度なども設けている。

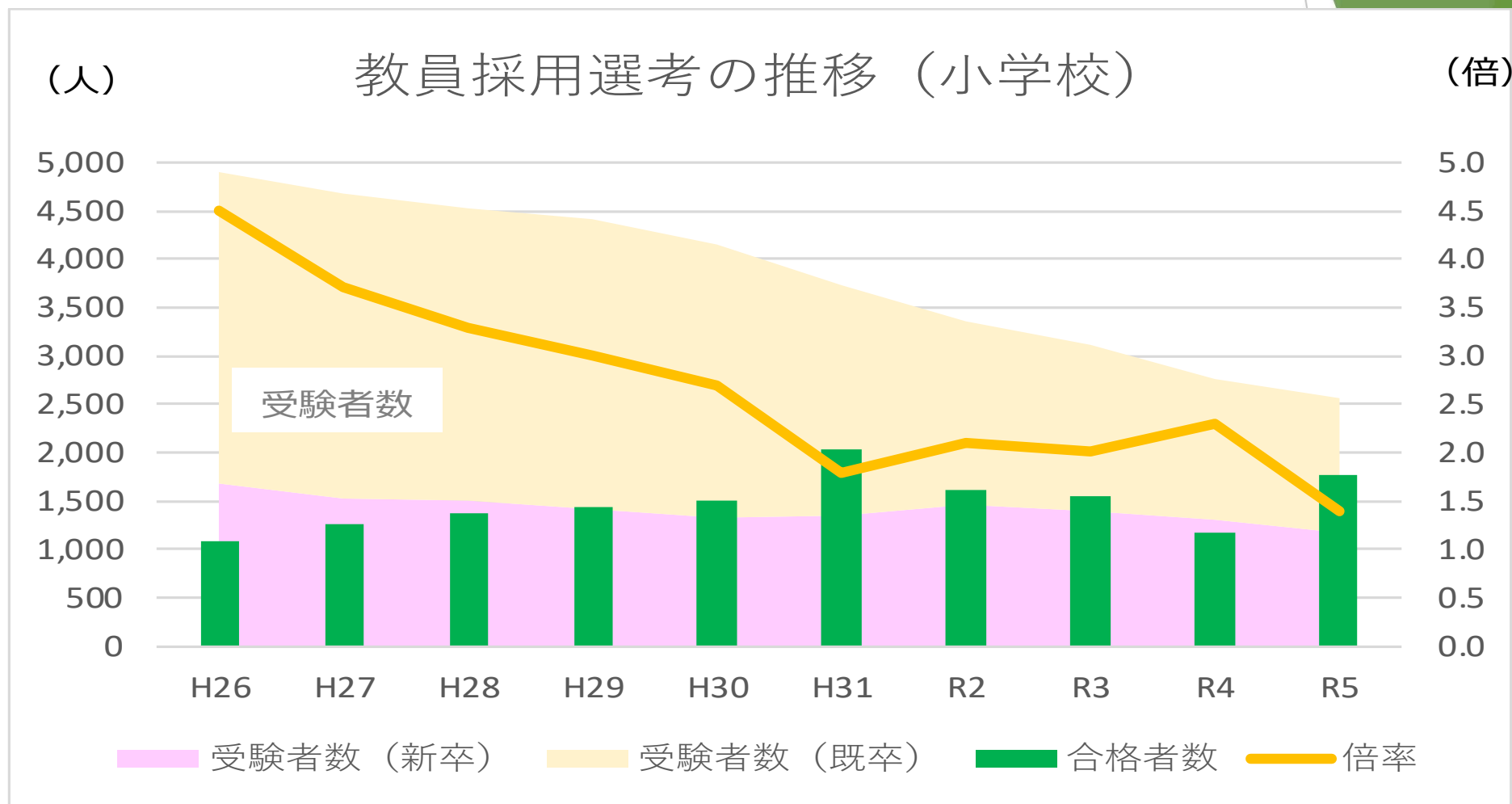
■ 選考状況（全体）

【受験者数・受験倍率等の推移】

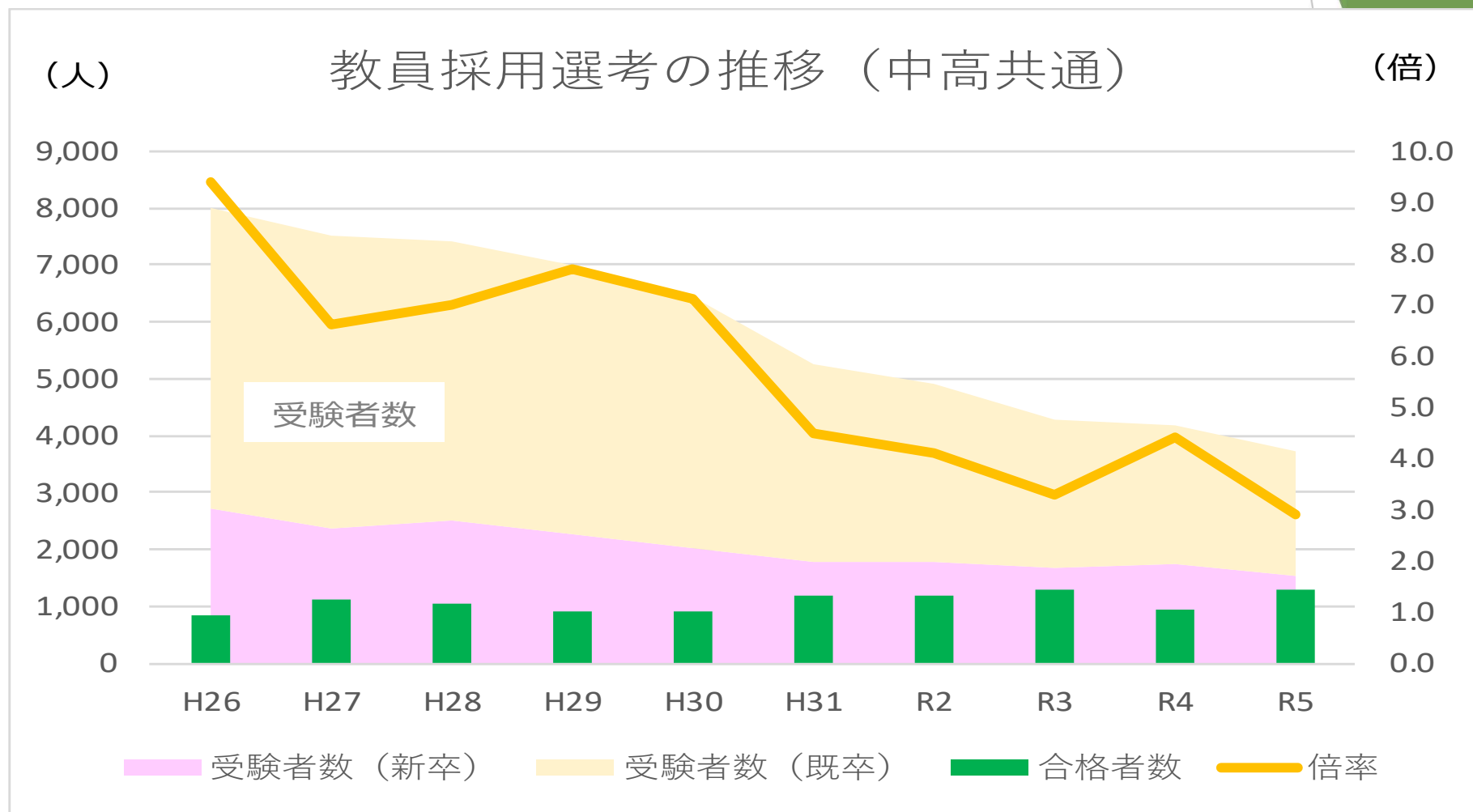
（単位：人）

採用年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
受験者数 [A]	13,335	11,365	10,378	9,265	8,607	7,911
名簿登載者数 [B]	3,027	3,917	3,418	3,402	2,650	3,841
受験倍率 [A/B]	4.4倍	2.9倍	3.0倍	2.7倍	3.2倍	2.1倍

■ 選考状況の推移（小学校）



■ 選考状況の推移（中高共通）



■ 受験倍率低下の分析（小学校）

【主な原因】

○受験者数の減少

- ・近年の全国的な教員の大量採用により、これまで教員採用選考に再チャレンジしてきた層が正規採用され、既卒の受験者数が減少

○採用者数の増加

- ・小学校での段階的な1学級当たりの児童数変更（40人⇒35人）や、特別支援学校での児童生徒数の増加等により、採用者数が増加

■ 受験者増に向けた広報の充実

○TOKYO教育Festa！（採用セミナー）

体験型イベントとして、現職教員との座談会や、模擬授業、研修体験、給与・休暇制度の解説など、教職の魅力とリアルを多角的に発信

○大学説明会

全国の大学を訪問し、大学に応じて都の教職の魅力を伝える

○テーマ別説明会

校種別や、民間企業からの転職者など、受験者のニーズに沿ったテーマで現職教員が体験談等を伝える

○個別相談会

1対1で現職教員と相談する場を設け、疑問や不安を払拭

○マイページ登録によるプッシュ型広報

登録者の属性に合わせて、各種イベント情報などを発信

○その他

様々な広報媒体（転職サイト、転職フェア、SNS、youtube、デジタルサイネージ等）を活用して情報発信

■ TOKYO教育Festa !

開催目的

教職に興味を持つ層に対し、東京都の教育施策や現場の様子、教員のライフスタイルといった個々のニーズに沿った情報を提供することで、教員志望を固めるきっかけを作る

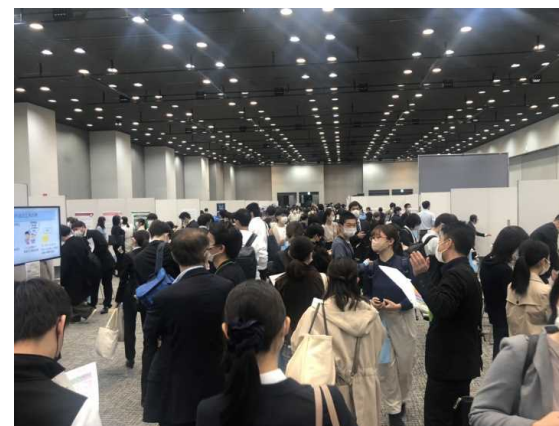
実施日 令和4年10月22日（土）

会場 ベルサール渋谷ガーデン ホールC

対象 高校生～大学院生、社会人（教職に関心のある方）

概要

- ・ 現役の教員が登壇するブースを中心に19種類のブースを展開
- ・ 学生・社会人の関心が高いテーマ（働き方改革・現職の声・勤務条件等）を中心に構成
- ・ 模擬授業や研修体験といった体験型のイベントも用意



来場者数

571名

■ TOKYO教育Festa ! の様子



講演



座談会

■ TOKYO教育Festa! の様子



校種別セミナー（中学校）



模擬授業体験

■ TOKYO教育Festa! の様子



給与・休暇制度



ICT機器操作体験

■ 選考制度の見直し（令和4年度新規）

社会人が合格後に免許取得を目指せる仕組み
(社会人特例選考における免許取得期間の延長)

【制度の考え方】

- 社会人が働きながら**免許取得**のため教育実習を行うには、
まとまった休みが必要 → **休職や退職**するケースが一般的
- そのうえで、**教員採用選考に合格**することが必要

 **免許取得のために退職しても、教員になれないリスク**

■ 選考制度の見直し（令和4年度新規）

【制度概要】


「社会人経験者特例選考」受験者のうち希望する者に対して採用選考合格後、最大2年間免許取得を猶予（任用は免許取得後）

【通常の場合】

令和4年度の選考に合格 → **R5.4.1**までに免許状を取得 → 任用

【本制度の場合】

令和4年度の選考に合格 → **R7.4.1**までに免許状を取得 → 任用

 **採用選考合格後に計画的に免許を取得することが可能**

■ 選考制度の見直し（令和5年1月12日公表）

・大学3年一部前倒し受験

採用選考試験の一部を3年次に受験可能とすることで、採用選考に係る負担を軽減

・合格発表の前倒し（10月中旬⇒9月中に発表）

民間企業の内定式（10/1～）より早く合格発表を行うことで、民間内定者の受験機会を確保

・社会人特例選考の年齢要件緩和

社会人特例選考の対象年齢を40歳以上から25歳以上に引き下げ、免許取得の期間延長対象者を拡大

・カムバック採用の新設

途中退職をした東京都公立学校教員経験者について、10年以内に復帰する際に一次選考を免除